

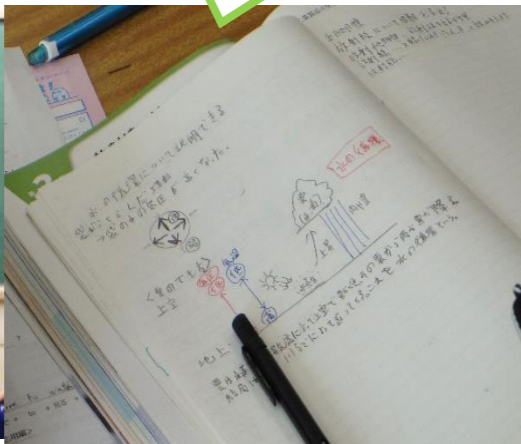
授業風景（11月4日）

尾内先生の理科です。放射線について学んでいました。
8年生は授業内容と実生活を結びつけて質問する場面がよく見られます。
この日は実験をしていますが、徐々に理科室を活用する授業も増えてきました。

ノートも、綺麗だと見やすく覚えやすいですね。

竹内先生の数学です。じっくりと問題を解いていました。
期末考査も来週になると、一週間前になります。今のうちに、あいまいに覚えているところは確認するなど、積極的に質問してください。
頑張れ！！

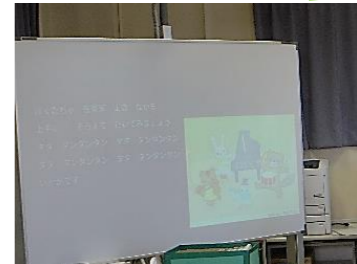
鈴木先生の社会です。「江戸後半の化政文化の特徴をつかむ」です。大型モニターには相撲のイラストが映し出されています。
そのほかに、有名な落語の話など、鈴木先生の博識が光る授業でした。ノートもしっかりとっていました。



7年の家庭科で童謡手袋を作成しました。その童謡の歌の歌詞を Chromebook タブレットでまとめる作業風景です。技術科の荒木先生も操作について指導して下さる手厚い、充実した授業でした。中には、童謡の音声が予想より暗く感じて、つい吹き出す人もいました。

宮川先生と井手口先生の英語です。9年生になると英文も長文になり、訳も語彙力、文法理解力も必要になってきます。要所要所で先生が音読して、この意味は？と聞くと、生徒たちが答えていました。
来る受験に向けて、集中力を持続させて授業を受ければおのずと力は付きます。Fight Fight Fightです。

感染症対策の換気です。窓だけではなく、足下の扉も開けている学級もありました。



遠藤先生の理科です。太陽のフレアについて、説明していました。最近のニュースでも話題になっていましたね。
ある生徒が、表面温度6000度の太陽をマイナス7000度の水（氷）で消せるかの珍問答に発展していました。
遠藤先生の冷静かつもっともな説明に、どうにかして太陽を消したい生徒が挑んでいました。壮大なスケールの問題でした。

英語のノートです。教科書の英文も英字新聞のようですね。

英語の掲示板です。宮川先生曰く、とにかくシャワーのように英語になじむことが大切だそうです。

